



《発電所長就任のご挨拶》

これまで女川原子力発電所長を務めてまいりました鴫田真孝が6月27日付で異動*し、後任として、若林 利明(前原子力本部原子力部部長)が発電所長に就任しました。

このたび、女川原子力発電所長に就任いたしました若林利明です。女川の勤務は4回目となります。

当発電所は現在、安定した状態で安全に停止しており、設備の監視・点検や各種訓練を通じて安全維持に努めています。また、女川2号機については、新規制基準適合性審査の過程で得られた知見・評価などを適宜反映しながら設計や工事を進めていく必要があることなどを踏まえ、2020年度の工事完了を目指して安全対策工事に鋭意取り組んでいます。



所員一同、心をひとつに「自分たちが発電所を守る」という強い使命感と、新しいことへの挑戦意欲を常に心に持ち、柔軟な発想を持って、より高いレベルの安全確保に向け自主的かつ継続的に取り組むことが重要であると考えています。今後とも、地域の皆さまに信頼され、ご安心いただける発電所を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

*鴫田前所長は同日付で「東通原子力発電所長」に就任しました。

《「平成30年度宮城県危険物安全協会連合会 会長表彰」を受賞しました》

6月19日、仙台市内で開催された第31回宮城県危険物安全協会連合会通常総会において、当発電所が平成30年度優良危険物取扱事業所として同連合会会長表彰を受賞しました。

同連合会は、軽油などの危険物を取り扱う事業所として長年にわたり安全確保に尽力した事業所を毎年表彰しており、今年度は宮城県内で20事業所(うち石巻地区では当発電所を含めた2事業所)が受賞しました。

当発電所では、軽油タンクや非常用ディーゼル発電設備、大容量電源装置などを保有していることから、その周辺で火気作業を行う際には、火災防止のために細心の注意を払いながら工事を実施しています。また、危険物を保管する施設を新たに設置する際は、事前に消防機関と綿密な打ち合わせを行い、その結果を設計や工事に反映することで一層の安全確保に努めています。

本表彰を励みに、さらなる安全性向上に向け、一層の努力を積み重ねてまいります。



《女川駅前広場の環境美化活動を行いました》

6月19日、当発電所では東北電力グループ環境月間行事の一環として、女川町役場からの協力をいただきながら女川駅前広場の環境美化活動を行いました。当日は、当社社員および構内グループ企業社員30名が女川町役場の方と力を合わせ、約2時間をかけて草とりや空き缶、ペットボトルなどのゴミを回収しました。



広場の芝生の草とりに汗を流す所員



回収したゴミや雑草は
ゴミ袋25袋になりました



環境美化活動を終えて女川駅を背景に記念撮影

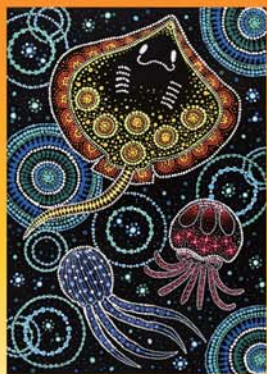
女川町役場と連携を図り、今回はじめて女川駅前広場で環境美化活動を実施しました。今後も当社コーポレートスローガン「より、そう、ちから。」の実現に向けて、地域に寄り添う活動に取り組んでまいります。



環境・燃料部 環境・化学グループ
南川 啓一(青森県出身)

「第17回東北電力図画コンクール」 作品募集スタート

昨年の最優秀賞



「海の中の夜景アート」
外 菜々子さん(石巻市)

当発電所では、未来を担う子どもたちの「想像力」と「考える力」を育み、個性や才能を伸ばすお手伝いをしたいとの思いから、毎年、小学生以下の皆さんを対象とした図画コンクールを開催しています。

去年は過去最高の5,396点もの作品をお寄せいただきました。今年もたくさんのご応募をお待ちしています。

テーマ 想像の海の生きものたち ~「海にいたらいいな」と思う生き物を描こう!~

募集期間 7月21日(土)~8月31日(金) **対象** 小学生以下の皆さん

表彰 最優秀賞/1名、優秀賞/7名、審査委員特別賞/9名、奨励賞/20名
※ご応募いただいた全員にオリジナル記念品を贈呈します。

用紙 A4(210mm×297mm)の画用紙に描いてください。

注意事項

一人1作品の応募とし、未発表作品に限ります。

- ・絵の具、クレパス、色鉛筆、油彩、貼り絵などで描いてください。
- ・貝殻などの立体物を貼り付けたり、コピー、切り抜き、パソコンによる編集等の作品は選考対象外になります。
- ・ご応募いただいた作品の著作権は主催者に帰属するものとし、作品の返却はできませんので、あらかじめご了承ください。



お問い合わせ先

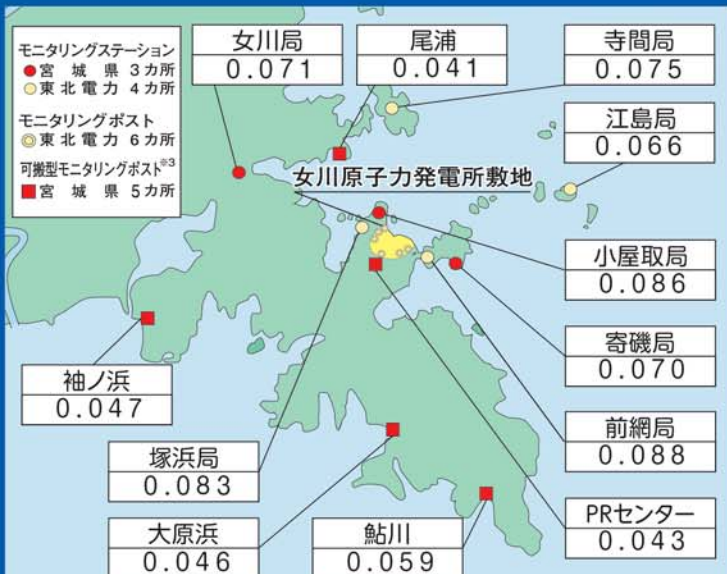
女川原子力PRセンター内「東北電力図画コンクール」事務局
〒986-2221 牡鹿郡女川町塚浜字前田123

電話番号/0225-53-3410
開館時間/9:30~16:30
休館日/毎月第3月曜日(祝日の場合翌日)

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト*1やモニタリングステーション*2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。
発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.049マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。

モニタリングステーションの測定状況(6/30現在)



単位:マイクロシーベルト/時

(参考)モニタリングポストの最小値と最大値

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	2011年3月11日	0.027~0.064
〈地震発生後最大値〉	2011年3月13日	1.8~21*4
〈地震発生以降毎年度(4/1)の値と至近値〉	2012年4月1日	0.063~0.098
	2013年4月1日	0.055~0.076
	2014年4月1日	0.046~0.065
	2015年4月1日	0.043~0.077
	2016年4月1日	0.041~0.061
	2017年4月1日	0.038~0.059
	2018年4月1日	0.037~0.048
	2018年6月1日	0.036~0.052
	2018年6月30日	0.037~0.049

単位:マイクロシーベルト/時

*1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日(2011年(平成23年)3月13日)の値、毎年度(4月1日)の値、至近の値を掲載しています。
*2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。
*3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。
*4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

《「食べる!遊べる!楽しめる!サマーパラダイス」開催のお知らせ》 ~女川原子力PRセンター夏休みイベント~

女川原子力PRセンターでは、子どもも大人も楽しめる夏休みイベント「食べる!遊べる!楽しめる!サマーパラダイス」を8月4日、5日の2日間開催します。

開催場所 女川原子力PRセンター

- 8/4(土)**
- 親子工作ワークショップ **当日先着順**
材料費:300円 定員:20名様×4回
①11:00~11:30/②12:00~12:30
③13:30~14:00/④14:30~15:00
 - ハーバリウムワークショップ **要事前予約**
材料費:500円 定員:20名様×4回
①10:15~10:45/②11:30~12:00
③13:00~13:30/④14:00~14:30

- 8/5(日)**
- HUGっと!プリキュアショー **観覧無料**
①10:30~11:00/②13:15~13:45

詳しくは、下記QRコードからホームページをご覧ください。

※ハーバリウムワークショップは事前予約が必要です。定員になり次第終了となります。
※景品やフード等は、無くなり次第終了となります。

無料シャトルバス・ハーバリウムワークショップのお申し込みはこちら

右記QRコード、または下記URLよりご予約ください

お申し込み締切 **7月27日(金)** <http://onagawa-event.com>



ご来場のみなさまへお願い **駐車場について** 当日はPRセンターの駐車場はご利用できません。また、付近の路上は駐車禁止ですので交通法規を厳守くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先 **サマーパラダイス運営事務局** ✉ メールアドレス: info@thirdstages.com